

大谷學報

第 96 卷 第 1 号

2017年 1 月30日 発行

『平家物語』壇浦合戦における二位殿時子 —— 諸本本文の異同とその解釈 ——	池田敬子 (1)
江戸時代後期における大名の楽器収集 —— 彦根藩主・井伊直亮の場合 ——	齋藤 望 (21)
二〇一六年度 春季公開講演会講演録 解決よりも触発を……	阿部利洋 (41)
—— 不透明な時代の社会学 ——	姜 尚中 (61)
近代の憑依と苦悩……	
二〇一五年度 修士論文・卒業論文・卒業研究題目一覧……	(83)
彙 報……	(109)
格差、不平等、貧困——概念的区別と社会政策——	志賀信夫 (57)
社会政策的貧困論の捉え方……	鎌谷勇宏 (39)
—— 19世紀初頭までの社会政策から ——	
情報リテラシー基礎教育の効果の測定による授業改善	
……	高橋 真 / 生田敦司 (23)
……	山城稔暢 / 杉山正治
……	平澤泰文 / 柴田みゆき
学校における音楽教育……	市川郁子 (1)

大 谷 大 学

大 谷 学 会

THE
OTANI GAKUHO
(THE JOURNAL OF
BUDDHIST STUDIES AND HUMANITIES)

CONTENTS

Articles:

- Music Education in School *ICHIKAWA Ikuko* (1)
Improvement of Courses through Measuring the Educational Effect of Information
Literacy *TAKAHASHI Makoto, IKUTA Atushi*, (23)
YAMASHIRO Toshinobu, SUGIYAMA Masaharu,
HIRASAWA Yasufumi, SHIBATA Miyuki
Perceptions of Poverty by Social Policy ~ Up to the Early 19th Century ~
.....*KAMATANI Isahiro* (39)
Gap, Inequality and Poverty: Concepts and Social Policy
..... *SHIGA Nobuo* (57)
-

- Reports (109)
Titles of Theses Presented for MA and BA Degrees, 2015 Academic Year (83)
-

- Résumés of Papers Presented at the Otani Public Lecture, Spring 2016
Possession by Modernity and Suffering.....*KANG Sang-Jung* (61)
We Need More Strategic Catalysts: Sociological Thinking in an Unstable World
..... *ABE Toshihiro* (41)
-

Articles:

- The Collection of Gagaku Musical Instruments by Daimyōs in the Late Edo
Period: The Case of Ii Naoaki, the Lord of Hikou
..... *SAITO Nozomu* (21)
Nii-dono Tokiko in the “Battle of Dannoura” in the *Heike monogatari*:
Interpretations of the Differences in the Texts of the Various Manuscripts
..... *IKEDA Keiko* (1)
-

PUBLISHED FOR THE OTANI SOCIETY
OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN

明代洪武初期における無祀鬼神祭祀政策の意図

濱野亮介

二〇一五年度 春季公開講演会講演録

『華嚴經』 「入法界品」 における善知識の過去世

物語…………… 一色順心

見えない「もの」を描く…………… 小松和彦

——妖怪画の起源——

二〇一四年度

修士論文・卒業論文・卒業研究題目一覧

彙報

女たちの狂気は遺伝か、環境か…………… 種子田香

——Ellen Glasgow の『不毛の大地』より——

大谷大学図書館所蔵『大乘五蘊論聞書』(一)

箕浦暁雄

彙報

学位論文審査要旨

二〇一五年度 研究発表会 発表要旨

南部白人女性像の変遷とアフリカ系アメリカ人

男性作家…………… 種子田香

——Langston Hughes と Richard Wright の比較研究——

戦時労働事情調査からみえる貧困…………… 上田早記子

21世紀のアメリカの公共図書館像…………… 山本貴子

大城善盛

——「ハワード郡図書館システム (Howard County

Library System) の事例——

大谷学会規程

(設置)

第1条 大谷大学及び大谷大学短期大学部

(以下「本学」という。)に大谷学会(以下「本会」という。)を置く。

第2条 本会は、本学の学術研究の推進及びその成果の公開を目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 「大谷学報」の発行

(2) 「大谷大学研究年報」の発行

(3) 研究会及び公開講演会の開催

(4) その他必要と認める事業

第4条 本会は、次の者をもって構成する。

(1) 教育職員(専任職員及び契約職員)

(2) 本学の学生

(3) 本会の趣旨に賛同し、役員会において承認された者

(4) 第2項は一部修正し、第1項第3号に移行

第5条 本会に、次の役員を置く。

(1) 会長

(2) 副会長

(3) 委員

(4) 監事

第6条 会長は、大谷大学長が当たり、本会を代表する。

第7条 副会長は、学監・副学長が当たり、会務を統理する。

第8条 副会長は、第3条第1号及び第2号の編集兼発行者となる。

第7条 委員は10名とし、教授会において互選する。

第8条 委員は、企画、編集、出版等の会務に当たる。

第9条 委員の任期は2年とし、再任は妨げない。

第10条 会務を円滑に遂行するため、庶務を置くことができる。

第11条 庶務は、本会委員のうちから、会長が委嘱する。

第12条 監事は2名とし、教授会において互選する。任期は2年とする。

第13条 監事は、本会の会計を監査する。

第14条 会員は、本会の出版物にその研究を發表し、「大谷学報」及び「大谷大学研究年報」の配布を受け、本会主催の会合に出席することができる。

第15条 会員の会費は、年額四〇〇〇円とする。

第16条 会費は、年額四〇〇〇円とする。

第17条 本会の経費は、会費をもってこれに当てる。

第18条 本会の経費については、助成金を受けることができる。

第19条 本会に関する事務の所管は、教育研究支援部教育研究支援課とする。

第20条 この規程の改廃は、教授会の議を経て会長が決定する。

第21条 この規程は、一九八一年四月一日から施行する。

第22条 一九六二年四月一日施行の「大谷学会会則」はこれを廃止する。

付則 此の規程は、一九九三年四月一日から施行する。

付則 此の規程は、一九九五年六月一日から施行する。

付則 此の規程は、二〇〇二年六月一日から施行する。

付則 此の規程は、二〇〇六年十一月八日に一部改正し、同日から施行する。ただし、第3条第1号については、第86巻第1号から適用する。

付則 此の規程は、二〇一二年二月一日に一部改正し、二〇一二年四月一日から施行する。

付則 此の規程は、二〇一四年四月一日に一部改正し、同日から施行する。

大谷学報第九十六巻第一号

平成二十九(二〇一七)年一月三十日発行

編集兼 大谷学会

発行者 宮崎健司

発行所 大谷学会

〒636-8491 京都市北区小山上総町

大谷大学内

電話 (〇七五) 四一八一五八〇

振替 〇一〇四〇七一八三三三番

印刷者 田中雅博

國中 治

田中 潤一

野村 明宏

東館 紹見

渡部 洋

井上 尚美

ダシユシヨバラニ

新田 智通

プレストン L. ハウザー

山本 貴子